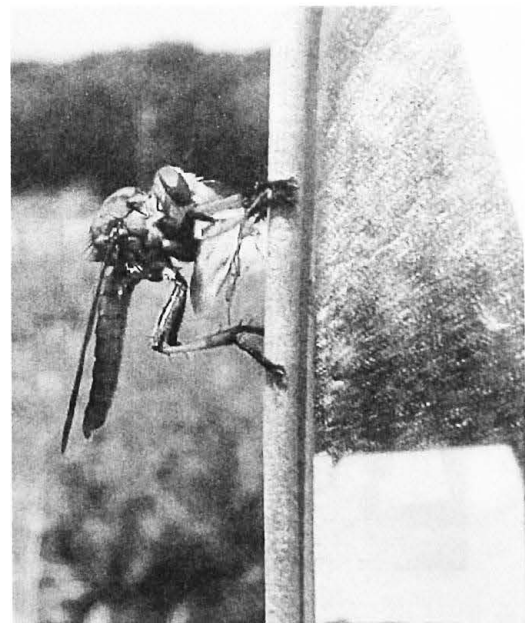


野木町「有機農業 現地セミナー」開催されました

今年8月19日、栃木県野木町にある館野さんの有機栽培米の圃場見学を終え、「有機米の雑草防除と土づくりについて」講義を受けてきました。

講師：NPO法人民間稲作研究所 理事長・栃木県有機農業推進アドバイザー 館野 廣幸氏



★★有機農業（オーガニック）の定義★★

1. 化学的に合成された肥料及び農薬を使用しない
 2. 遺伝子組換え技術を利用しない
 3. 農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減する
- 生物の多様性、生物学的循環及び土壌の生物活性等、農業生態系の健全性を促進し強化する全体的な生産管理システムです。

イネカメムシを捕食する
ムシヒキアブ

（人を積極的に襲うことはありません）

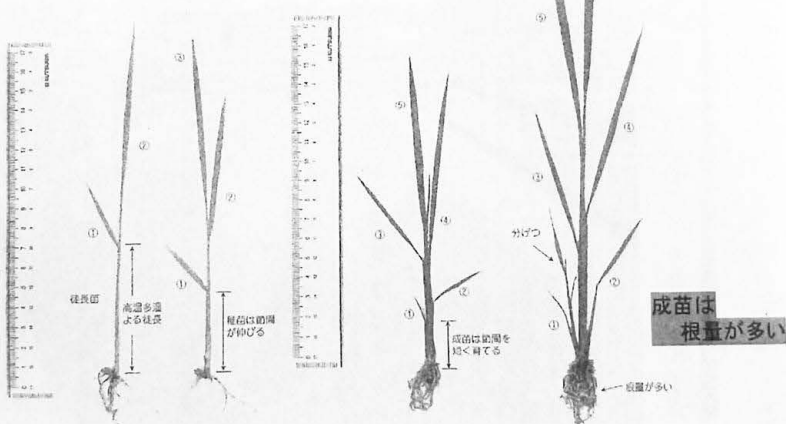
★★有機稲作技術の重要ポイント★★

1. 育苗（健全な成苗） 根から養分を吸えるように、根の量が重要です。
2. 土づくり（有機物と微生物）
有機物が雑草を防ぎます
3. 水加減
雑草管理にも影響します



慣行栽培の稚苗（平苗・マッド苗）
○数字の葉は本葉から数えたもの

有機栽培の成苗（密植・ポット苗）
○数字の葉は本葉から数えたもの



※左側：一般的な稚苗 右側：館野さんの成苗

館野さんの農場では、雑草をすき込みます。深水（5cm以上）の代かきにより雑草種子は埋没し、発芽抑制されます。雑草の窒素は毎年7割程度ずつ土壌に残存し、複数年かけて稲に吸収利用されています。館野さんは、有機農業の定義に合わせた農業を行うための技術指導を全国規模でされています。

どんな農作物も愛情をかけられて育っていますが、今回の野木町のセミナー開催では、これからの未来へ向け、

「環境にやさしい農業」を進めていくという一歩進んだ大きな目的がありました。毎日食べる「お米」のことや、「農作物」のこと、近隣地域と一緒に関心を向け、地球に優しい取り組みを進めていきましょう！！

理事長 横山

世界的な異常気象 紛争や戦争で輸入食品が途絶えたらどうしますか？

—国が国内生産食料（食料自給力指標）だけで献立モデルをつくって、すでに10年—

国内農地のみで私達の食事をまかなう場合、今とは大きくかけ離れた姿に

国内農地のみで食料を供給する場合の一日の食事メニュー例



米はカロリーベースの計算上、大きい部分を占めますが、当初の想定より多く消費された37万トンの振れが影響しているといえます。24年産備蓄米や輸入米の分の摂取カロリーが24年度産は該当するにしても、20～23年度の備蓄米で主食を補えた分をどう扱うのか。2024年度産だけでは米は明らかに不足していたわけですから。主食の米の問題は、自給率の統計にも影響が出てしまっています。

—よつ葉生協の取り組み—

地域内循環をつくり出す地産地消と産直事業は、生産県だからできることです。栃木、群馬、茨城、埼玉に居住する組合員にとって、近くに農業、酪農業、製造業がいてくれることがどんなに心強いことでしょうか。何もない平常時はほぼ消えようとしています。異常気象の

常態化、海外との自由貿易による影響、物価高、海外で起きている戦争の長期化、温暖化による影響(温暖化も急速な化学工業の発達に問題があると言われていいます)、人的災害が世界的に拡大しています。

市町単位での自給率、自給力の向上をめざし、国全体で達成が遅れているところを補っていく必要があります。よつ葉生協でも、地域生協、協同組合との連携、地域行政との協力関係の強化を進めています。

主食米を中心に、地域内での季節ごとの農産物が食卓にのせられるように取り組みます。生産県の北関東は、非生産県の首都圏に近いことをふまえ、農業で生業が立てられるよう、よつ葉生協も応援していきます。田畑、緑の多い生産県は、自然環境も豊かで、生物多様性の力を借りて環境創造型農業を広め、食と環境を育てていきましょう。

(顧問 富居)

自給率38%だとこうなります(2023年度)。この献立表を見て、続けられると思うでしょうか？ 自給率が100%に近い米の登場が少ないと思いませんか？

一人1日あたり2000kcalを目安に、献立をオール国産で立てると、水田のうち湿田以外の1/2にイモ類を作付け、残る全水田で米を作付け、とか、水田を転用してさつまいもを植えるなど、水田100%で米を作付けすることではないようです。

カロリーを考えると、焼きいも2本を主食にしたり、米と焼きいもを一緒にしたり、非常時とはいえ栄養バランスの悪いものです。このような非常時を想定するのなら、なぜ自給率を上げることを急務な課題としないのか、この指標を立てて10年も経過しており、昨年、今年の米不足はこの指標すら実行できないのではないかと思います。わざわざを得ませんでした。

自然災害や国際紛争は、時期を選びません。6月7月の米のない時期や、4月5月のイモのない時期、さつまいもは北海道の南では栽培できるようになりましたが、北海道全体ではまだまだ無理です。米の少ない時期に非常事態が起きて、備蓄米の放出となると、今年のように数カ月かかっているのを短くできるでしょうか。しかも備蓄米は、全国民が1.5ヶ月分だけです。

畜産では輸入飼料が途絶えると、飼育がほぼ無理になります。豚肉は、国産飼料による生産分は5%、牛は11%、牛乳は28%、たまごは10%、植物油脂は2%です。

飼料米への補助金も削られ、主食米を増やすために飼料米が減っています。

輸入頼みの人の食料、家畜のえさ、どちらも命にかかわります。

—2024年度の自給率はまだ出ていません—

毎年8月に発表していた食料自給率(農林水産省)が出ていません。24年度産米の正確な収量が把握されていないからです。

<日本の食を知ろう クイズ>

Q 日本の食料自給率は38%です(2023年、農林水産省)。1%上げるためにできることは何でしょう？

①ご飯をもう1口、毎日食べる

②ご飯をもう1口、3日に1回食べる

③ご飯をもう1口、1週間に1回食べる

➡答えは4ページへ

『常備野菜の節約クッキング』 みかもクリーンセンター 7月 24日

夏休みに入ってから企画だったので親子での参加が多かったです。
今回は、常備している野菜を使って家に帰ってすぐにできる献立にしました。普段使っているものでも、こんなレシピがあるんだ、ということ、新しい発見があったと参加者の意見がありました。子どもでもできることがあり、楽しく行っていました。デザートのカロットケーキの盛り付けなど、見栄えもよく仕上がっていました。よつ葉生協で話をする機会が少なくなっているなか、組合員の皆さんと交流ができたのはよかったです。
(ミモザいのちと食の委員会 塩谷)



令和7年7月24日



じゃが芋 玉ねぎ にんじん の使い切り 節約クッキング



ミモザいのちと食の委員会

チキン、玉ねぎ、トマトの煮込み

<材料>(4人分)

鶏もも肉 400~500g(塩、こしょう少々)

玉ねぎ 2ケ

トマト 3ケ

にんにく 1片

しめじ 1パック

A

バジル 小1/2

オレガノ 小1/2

バター 大1

塩、こしょう 少々

<作り方>

①鶏肉は6等分くらいに切り、塩、こしょうを少々ふる。

②トマトはくし切り、玉ねぎは4等分に切る。

③にんにくはみじん切りに、しめじは小房に分ける。

④鍋に材料とAを入れ、弱火で40分くらい煮る。

揚げじゃが芋のサラダ

<材料>

新じゃが芋 3ケ

もやし 1パック

ベビーリーフ 1パック

A

サラダ油 1/3カップ

八芳酢 大4~5

こしょう 少々

しょうゆ 少々

<作り方>

①じゃが芋は皮つきのまま一口大に切る。固めにゆで、水を切る。

②①を油できつね色になるまで揚げて火を通す。

③もやしは熱湯でさっとゆでて、ざるにあげて冷水をかけ水気を切る。

④Aで材料とあえる。

キャロットケーキ

<材料>

A

薄力粉 150g

ベーキングパウダー 4g

シナモン 小1

卵 2ケ

B

粗糖 100g

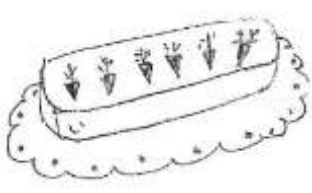
サラダ油 1/2カップ

塩 小1/3

にんじんすりおろし 1/2カップ

レモンの皮 1/2ケ

パセリ 少々



雑穀米

よつ葉のデザート

塩こうじのつけもの

(きゅうり2本、にんじん1/2本、玉ねぎ1/2ケ、キャベツ1/4ケ、しそ、生姜)

第 1 回 定例理事会報告 9 月 10 日（水）

《報告・協議事項》

- (1) (株) コープ有機契約継続について
上記の件について提案がなされ、承認されました。
- (2) 「育児・介護休業規程改訂（案）」及び「職員就業規則の改訂」（案）について
2025 年 10 月に改正となる育児・介護休業法に伴う上記の改訂（案）について提案がなされ、承認されました。
- (3) 2026 年度 年間稼働カレンダー（案）について
上記の件について提案がなされ、承認されました。
- (4) GMO あおぞらネット銀行の取引について
上記の件について提案がなされ、承認されました。

- (5) サークル登録申請「しもHygge」について
「しもHygge」の登録申請について提案がなされ、承認されました。

●8 月度事業実績

組合員数	27,395 名 8 月 20 日現在 前年比 100.7%
	加入 72 名 脱会 87 名
供給高	380,517 千円（前年比 97.7%）
	2025 年 4 月～累計 1,920,610 千円（前年比 101.9%）

那 須

第 2 回「畑の横の和蜂学校」

日 時 11 月 7 日（金）13：30～15：00 頃
場 所 大山田ノンフェール・くらねえ（旧大山田小学校）
（栃木県那須郡那珂川町大山田下郷 955）
参加費 4500 円／（講習代・資料代・容器代・保険代・
作った蜜蝋クリーム持ち帰ります）
締切日 10 月 30 日（木）定 員：10 名



内 容 蜜蝋の作り方
☆ 実際に巣くずをこしてきれいな蜜蝋をつくります
☆ きれいになった蜜蝋でクリームを作りましょう

申込み・問合せ先
ノンフェール事務局 岡 真理子
TEL 090-9377-2101

主 催 里山和蜂日和
＜持ち物＞各自スリッパをご持参ください



＼よつ葉生協のサークルです！／

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、
直接主催者または連絡先をお願いいたします。

よつ葉生協も参加するよ！

とちぎの台所

Organic
Farmers
Market

オーガニック
ファーマーズマーケット



2025

10.26

詳細は Instagram を見てね➡

みずほの自然の森公園

開催時間 10:00～15:00 宇都宮市西那須野町1861

主催：とちぎオーガニックフェスタ連絡協議会

よつ葉太陽光発電報告

○7 月 24 日から 8 月 23 日（31 日間）の太陽光発電量は、12,135
kWh でした。CO2 削減量は 3,816kg（18L の灯油缶を 160 本
燃焼した量）です。

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、
共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレ
ゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはあり
ませんので、ご了承ください。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告（9 月 4 週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています（単位：円）

放射能から子どもを守る募金（900 番）	5,100
震災孤児を支援する募金（910 番）	14,800
「有機農業と国産種子」募金（920 番）	8,400
合 計	28,300

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。
WEB 注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。
一口 100 円の募金になります。

<日本の食を知ろう クイズ>

A ①ご飯をもう 1 口（14g）、毎日食べる

食料自給率とは、国内の食料供給に対する食料の国内生産の
割合のこと。カロリーベース自給率は 2015 年から
37～39%と低く推移しています。国は 2030 年の
自給率目標を 45%としています。

参考：農林水産省HP



●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホーム
ページ



Facebook



Instagram